



平成28年7月29日

各 位

上 場 会 社 名 株式会社 高田工業所
代 表 者 代表取締役社長 高田 寿一郎
(コード番号 1966)
問合せ先責任者 総務部長 副島 淳一
(TEL 093-632-2631)

(訂正)「平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正に関するお知らせ

当社は、平成27年8月6日で公表いたしました「平成28年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、一部訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由及び経緯

訂正の理由及び経緯につきましては、平成28年7月29日付「過年度の有価証券報告書等及び決算短信等の訂正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には____下線を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月6日
上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 高田工業所
 コード番号 1966 URL <http://www.takada.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 寿一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 副島 淳一 TEL 093-632-2631
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日
 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	10,614	△15.1	417	8.2	405	1.7	238	103.7
27年3月期第1四半期	12,508	48.8	386	-	398	-	230	-

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 △326百万円 (-%) 27年3月期第1四半期 288百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	<u>37.69</u>	<u>7.90</u>
27年3月期第1四半期	<u>36.34</u>	<u>7.62</u>

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	<u>30,485</u>	<u>9,533</u>	<u>30.1</u>
27年3月期	<u>30,040</u>	<u>10,030</u>	32.2

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 9,171百万円 27年3月期 9,668百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	-	0.00	-	20.00	20.00
28年3月期	-				
28年3月期(予想)		0.00	-	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

※上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況であります。なお、当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,000	△7.5	990	△6.8	950	△10.1	690	7.0	109.01
通期	44,700	△6.2	1,550	△18.5	1,450	△21.3	950	3.9	143.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定のため、前期の優先株式の配当年率を使用した配当金を親会社株主に帰属する当期純利益から控除し、算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	7,220,950株	27年3月期	7,220,950株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	891,308株	27年3月期	891,242株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	6,329,687株	27年3月期1Q	6,330,185株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(百万円未満切捨て)

(参考) 個別業績の概要

1. 平成28年3月期第1四半期の個別業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 個別経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	9,511	△17.1	419	11.1	438	△2.6	273	△5.1
27年3月期第1四半期	11,469	56.5	377	—	450	—	288	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	43.28	9.07
27年3月期第1四半期	45.62	9.57

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	27,678	33.1	9,166	33.1	9,166	33.1
27年3月期	27,372	33.1	9,056	33.1	9,056	33.1

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 9,166百万円 27年3月期 9,056百万円

2. 平成28年3月期の個別業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,500	△7.8	950	△6.7	950	△12.3	700	2.4	110.59
通期	39,000	△4.8	1,400	△19.0	1,350	△22.3	900	0.9	135.24

(注) 直近に公表されている業績予想(個別)からの修正の有無: 有

※通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定のため、前期の優先株式の配当年率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております。

(注) 個別業績の概要につきましては、法定開示における四半期レビュー手続の対象外であります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

○ B種株式(優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘
27年3月期	—	0.000	—	10.056	10.056
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.000	—	未定	未定

(注) 平成28年3月期の予想につきましては、配当年率が平成28年4月1日の日本円TIBOR(6ヶ月物)に1.00%を加えた率による予定のため、現時点では未定とさせていただきます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続く中、原油価格下落の影響や各種政策効果等により、緩やかな回復基調が続きましたが、海外景気の下振れなど、景気を下押しするリスクもあり、先行き不透明な状況のもと推移いたしました。

当社グループの関連するプラント業界におきましては、石油精製・石油化学などの素材産業を中心に、国内需要の縮小と安価な海外製品の流入により、生産設備の統廃合や海外移転の動向が進展している中、厳しい経営環境が継続いたしました。

このような状況下、当社グループといたしましては、平成27年度から平成29年度までを実施期間とする『中期経営計画』の初年度として、基本方針であります『「成長する産業分野での拡大」・「既存事業の維持・拡大」を軸に、付加価値・生産性の向上を図り、事業構造変革を強力に推進する』のもと、各事業（プラント事業・エンジニアリング事業・原子力事業・海外事業・装置事業）の重点施策等への取り組みを推進中であります。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上面につきましては、エレクトロニクス関連設備や電力設備等の建設工事が増加したものの、化学プラントの定修工事、製鉄プラントの建設工事等の工事が減少いたしました結果、売上高は106億1千4百万円（前年同四半期比15.1%減）となりました。

また、損益面につきましては、コストダウンの推進による原価率の低減に努めてまいりました結果、営業利益は4億1千7百万円（前年同四半期比8.2%増）、経常利益は4億5百万円（前年同四半期比1.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億3千8百万円（前年同四半期比3.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、304億8千5百万円で前連結会計年度末より4億4千4百万円増加しました。増加の主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等が4億3千3百万円減少したものの、未成工事支出金が4億5千6百万円、繰延税金資産が1億5千5百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は、209億5千2百万円で前連結会計年度末より9億4千1百万円増加しました。増加の主な要因は、支払手形・工事未払金等が5億7千1百万円、未払法人税等が5億6千万円減少したものの、短期借入金が13億3千万円、退職給付に係る負債が9億7千1百万円増加したこと等によるものです。

純資産は、95億3千3百万円で前連結会計年度末より4億9千7百万円減少しました。減少の主な要因は、退職給付に係る調整累計額が6億2千9百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月12日の「平成27年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想を修正いたしております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しています。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しています。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っています。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っています。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しています。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,989,169	1,763,686
受取手形・完成工事未収入金等	<u>17,507,910</u>	<u>17,074,136</u>
有価証券	30,000	30,000
未成工事支出金	<u>1,311,137</u>	<u>1,767,426</u>
その他のたな卸資産	87,863	82,857
繰延税金資産	<u>242,830</u>	<u>92,854</u>
その他	109,727	471,512
貸倒引当金	<u>△31,055</u>	<u>△30,135</u>
流動資産合計	<u>21,247,584</u>	<u>21,252,338</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,446,337	2,425,485
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	237,864	236,306
土地	4,160,691	4,143,243
建設仮勘定	143,326	284,098
その他（純額）	89,731	85,069
有形固定資産合計	<u>7,077,951</u>	<u>7,174,203</u>
無形固定資産	201,965	184,550
投資その他の資産		
投資有価証券	384,099	396,034
繰延税金資産	823,405	1,129,169
その他	363,588	407,083
貸倒引当金	<u>△57,646</u>	<u>△57,759</u>
投資その他の資産合計	<u>1,513,447</u>	<u>1,874,527</u>
固定資産合計	<u>8,793,364</u>	<u>9,233,281</u>
資産合計	<u>30,040,949</u>	<u>30,485,620</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	<u>8,694,230</u>	<u>8,122,899</u>
短期借入金	5,110,000	6,440,000
未払法人税等	<u>800,924</u>	<u>240,678</u>
未成工事受入金	135,153	339,536
完成工事補償引当金	4,010	3,290
事業整理損失引当金	23,925	23,146
その他	<u>1,563,617</u>	<u>1,159,214</u>
流動負債合計	<u>16,331,861</u>	<u>16,328,765</u>
固定負債		
長期借入金	170,000	170,000
再評価に係る繰延税金負債	628,505	623,025
退職給付に係る負債	2,704,439	3,676,103
その他	175,543	154,394
固定負債合計	<u>3,678,489</u>	<u>4,623,523</u>
負債合計	<u>20,010,350</u>	<u>20,952,288</u>

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,642,350	3,642,350
資本剰余金	66	66
利益剰余金	<u>7,176,523</u>	<u>7,256,110</u>
自己株式	△24,276	△24,318
株主資本合計	<u>10,794,663</u>	<u>10,874,208</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43,773	51,287
土地再評価差額金	△560,825	△572,416
為替換算調整勘定	△83,080	△26,075
退職給付に係る調整累計額	△526,304	△1,155,692
その他の包括利益累計額合計	<u>△1,126,436</u>	<u>△1,702,896</u>
非支配株主持分	362,372	362,019
純資産合計	<u>10,030,599</u>	<u>9,533,332</u>
負債純資産合計	<u>30,040,949</u>	<u>30,485,620</u>

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年6月30日）
完成工事高	12,508,701	10,614,240
完成工事原価	11,491,109	9,512,249
完成工事総利益	1,017,592	1,101,990
販売費及び一般管理費	631,509	684,212
営業利益	386,083	417,778
営業外収益		
受取利息	2,230	3,579
受取配当金	5,018	4,377
受取賃貸料	6,457	6,405
労災保険料等還付金	20,335	—
その他	8,967	11,623
営業外収益合計	43,009	25,985
営業外費用		
支払利息	17,227	12,950
売上債権売却損	3,809	2,879
労災保険料等納付差額	—	17,886
その他	9,886	5,040
営業外費用合計	30,923	38,756
経常利益	398,168	405,006
特別利益		
固定資産売却益	—	579
特別利益合計	—	579
特別損失		
減損損失	—	17,071
固定資産除却損	1,367	3,568
特別損失合計	1,367	20,639
税金等調整前四半期純利益	396,801	384,946
法人税、住民税及び事業税	35,060	12,629
法人税等調整額	131,307	132,726
法人税等合計	166,367	145,355
四半期純利益	230,433	239,590
非支配株主に帰属する四半期純利益	394	1,005
親会社株主に帰属する四半期純利益	230,038	238,585

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日）
四半期純利益	<u>230,433</u>	<u>239,590</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,314	7,514
為替換算調整勘定	△10,919	55,665
退職給付に係る調整額	56,028	△629,388
その他の包括利益合計	<u>58,423</u>	<u>△566,208</u>
四半期包括利益	<u>288,857</u>	<u>△326,617</u>
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>288,123</u>	<u>△326,283</u>
非支配株主に係る四半期包括利益	733	△334

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（訂正前）



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月6日
上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 高田工業所
 コード番号 1966 URL <http://www.takada.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 寿一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 副島 淳一 TEL 093-632-2631
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日
 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	10,532	△17.9	501	0.8	489	△4.1	299	△4.2
27年3月期第1四半期	12,827	54.5	497	-	509	-	313	-

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 △276百万円 (-%) 27年3月期第1四半期 371百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	47.39	9.94
27年3月期第1四半期	49.47	10.37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	30,038	9,421	30.2
27年3月期	29,529	9,857	32.2

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 9,059百万円 27年3月期 9,495百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	-	0.00	-	20.00	20.00
28年3月期	-				
28年3月期(予想)		0.00	-	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

※上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況であります。なお、当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,000	△6.3	990	3.9	950	0.2	690	18.1	109.01
通期	44,700	△5.1	1,550	△12.3	1,450	△15.1	950	10.9	143.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定のため、前期の優先株式の配当年率を使用した配当金を親会社株主に帰属する当期純利益から控除し、算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	7,220,950株	27年3月期	7,220,950株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	891,308株	27年3月期	891,242株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	6,329,687株	27年3月期1Q	6,330,185株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（百万円未満切捨て）

（参考）個別業績の概要

1. 平成28年3月期第1四半期の個別業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

（1）個別経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	9,430	△20.0	503	3.0	522	△7.0	335	△9.8
27年3月期第1四半期	11,787	63.1	489	—	562	—	371	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	52.98	11.11
27年3月期第1四半期	58.75	12.32

（2）個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	27,231	—	9,048	—	33.2	—
27年3月期	26,860	—	8,876	—	33.0	—

（参考）自己資本 28年3月期第1四半期 9,048百万円 27年3月期 8,876百万円

2. 平成28年3月期の個別業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	19,500	△6.4	950	4.6	950	△2.4	700	12.3	110.59
通期	39,000	△3.6	1,400	△12.2	1,350	△15.8	900	7.8	135.24

（注）直近に公表されている業績予想（個別）からの修正の有無：有

※通期の1株当たり当期純利益は、優先株式の配当金が未定のため、前期の優先株式の配当年率を使用した配当金を当期純利益から控除し、算出しております。

（注）個別業績の概要につきましては、法定開示における四半期レビュー手続の対象外であります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

○ B種株式（優先株式）

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘
27年3月期	—	0.000	—	10.056	10.056
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期（予想）	—	0.000	—	未定	未定

（注）平成28年3月期の予想につきましては、配当年率が平成28年4月1日の日本円TIBOR（6ヶ月物）に1.00%を加えた率による予定のため、現時点では未定とさせていただきます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続く中、原油価格下落の影響や各種政策効果等により、緩やかな回復基調が続きましたが、海外景気の下振れなど、景気を下押しするリスクもあり、先行き不透明な状況のもと推移いたしました。

当社グループの関連するプラント業界におきましては、石油精製・石油化学などの素材産業を中心に、国内需要の縮小と安価な海外製品の流入により、生産設備の統廃合や海外移転の動向が進展している中、厳しい経営環境が継続いたしました。

このような状況下、当社グループといたしましては、平成27年度から平成29年度までを実施期間とする『中期経営計画』の初年度として、基本方針であります『「成長する産業分野での拡大」・「既存事業の維持・拡大」を軸に、付加価値・生産性の向上を図り、事業構造変革を強力に推進する』のもと、各事業（プラント事業・エンジニアリング事業・原子力事業・海外事業・装置事業）の重点施策等への取り組みを推進中であります。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上面につきましては、エレクトロニクス関連設備や電力設備等の建設工事が増加したものの、化学プラントの定修工事、製鉄プラントの建設工事等の工事が減少いたしました結果、売上高は105億3千2百万円（前年同四半期比17.9%減）となりました。

また、損益面につきましては、コストダウンの推進による原価率の低減に努めてまいりました結果、営業利益は5億1百万円（前年同四半期比0.8%増）、経常利益は4億8千9百万円（前年同四半期比4.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億9千9百万円（前年同四半期比4.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、300億3千8百万円で前連結会計年度末より5億9百万円増加しました。増加の主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等が5億2千1百万円減少したものの、未成工事支出金が6億2千2百万円、繰延税金資産が1億4千2百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は、206億1千6百万円で前連結会計年度末より9億4千5百万円増加しました。増加の主な要因は、支払手形・工事未払金等が5億7千1百万円、未払法人税等が5億5千万円減少したものの、短期借入金が13億3千万円、退職給付に係る負債が9億7千1百万円増加したこと等によるものです。

純資産は、94億2千1百万円で前連結会計年度末より4億3千5百万円減少しました。減少の主な要因は、退職給付に係る調整累計額が6億2千9百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月12日の「平成27年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想を修正いたしております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しています。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しています。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っています。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っています。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しています。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,989,169	1,763,686
受取手形・完成工事未収入金等	<u>16,820,490</u>	<u>16,298,841</u>
有価証券	30,000	30,000
未成工事支出金	<u>1,518,789</u>	<u>2,141,039</u>
その他のたな卸資産	87,863	82,857
繰延税金資産	<u>210,863</u>	<u>47,496</u>
その他	109,727	471,512
貸倒引当金	<u>△31,055</u>	<u>△30,135</u>
流動資産合計	<u>20,735,849</u>	<u>20,805,298</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,446,337	2,425,485
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	237,864	236,306
土地	4,160,691	4,143,243
建設仮勘定	143,326	284,098
その他（純額）	89,731	85,069
有形固定資産合計	<u>7,077,951</u>	<u>7,174,203</u>
無形固定資産	201,965	184,550
投資その他の資産		
投資有価証券	384,099	396,034
繰延税金資産	823,405	1,129,169
その他	363,588	407,083
貸倒引当金	<u>△57,646</u>	<u>△57,759</u>
投資その他の資産合計	<u>1,513,447</u>	<u>1,874,527</u>
固定資産合計	<u>8,793,364</u>	<u>9,233,281</u>
資産合計	<u>29,529,214</u>	<u>30,038,580</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	<u>8,631,526</u>	<u>8,060,195</u>
短期借入金	5,110,000	6,440,000
未払法人税等	<u>595,917</u>	<u>45,855</u>
未成工事受入金	135,153	339,536
完成工事補償引当金	4,010	3,290
事業整理損失引当金	23,925	23,146
その他	<u>1,492,413</u>	<u>1,081,117</u>
流動負債合計	<u>15,992,946</u>	<u>15,993,141</u>
固定負債		
長期借入金	170,000	170,000
再評価に係る繰延税金負債	628,505	623,025
退職給付に係る負債	2,704,439	3,676,103
その他	175,543	154,394
固定負債合計	<u>3,678,489</u>	<u>4,623,523</u>
負債合計	<u>19,671,436</u>	<u>20,616,664</u>

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,642,350	3,642,350
資本剰余金	66	66
利益剰余金	<u>7,003,702</u>	<u>7,144,694</u>
自己株式	<u>△24,276</u>	<u>△24,318</u>
株主資本合計	<u>10,621,842</u>	<u>10,762,792</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43,773	51,287
土地再評価差額金	△560,825	△572,416
為替換算調整勘定	△83,080	△26,075
退職給付に係る調整累計額	△526,304	△1,155,692
その他の包括利益累計額合計	<u>△1,126,436</u>	<u>△1,702,896</u>
非支配株主持分	362,372	362,019
純資産合計	<u>9,857,778</u>	<u>9,421,915</u>
負債純資産合計	<u>29,529,214</u>	<u>30,038,580</u>

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年6月30日）
完成工事高	12,827,061	10,532,874
完成工事原価	11,708,020	9,351,088
完成工事総利益	1,119,040	1,181,786
販売費及び一般管理費	621,243	679,798
営業利益	497,797	501,987
営業外収益		
受取利息	2,230	3,579
受取配当金	5,018	4,377
受取賃貸料	6,457	6,405
労災保険料等還付金	20,335	—
その他	8,967	11,623
営業外収益合計	43,009	25,985
営業外費用		
支払利息	17,227	12,950
売上債権売却損	3,809	2,879
労災保険料等納付差額	—	17,886
その他	9,886	5,040
営業外費用合計	30,923	38,756
経常利益	509,882	489,215
特別利益		
固定資産売却益	—	579
特別利益合計	—	579
特別損失		
減損損失	—	17,071
固定資産除却損	1,367	3,568
特別損失合計	1,367	20,639
税金等調整前四半期純利益	508,515	469,155
法人税、住民税及び事業税	42,831	22,042
法人税等調整額	152,124	146,117
法人税等合計	194,956	168,160
四半期純利益	313,559	300,995
非支配株主に帰属する四半期純利益	394	1,005
親会社株主に帰属する四半期純利益	313,164	299,989

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日）
四半期純利益	313,559	300,995
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,314	7,514
土地再評価差額金	＝	△11,591
為替換算調整勘定	△10,919	55,665
退職給付に係る調整額	56,028	△629,388
その他の包括利益合計	58,423	△577,800
四半期包括利益	371,983	△276,804
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	371,249	△276,470
非支配株主に係る四半期包括利益	733	△334

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。